

令和元年5月13日

瀬戸内市議会議長

原野 健一 様

瀬戸内市議会議員 岡 國太郎

### 政務活動費研修報告書

政務活動費を使用して、次のとおり研修活動をしましたので、その結果を報告します。

期間	令和元年5月9日 ～ 令和元年5月10日
研修会名	2019年度日本自治創造学会研究大会 「新時代到来 ～地方はどう生き残るか～」
開催場所	東京 明治大学アカデミーホール
研修目的・ 内容	<p>新時代を迎え、今後の地方自治の姿並びに地方議員としてのあるべき視点を習得しようとして参加した。</p> <p>片山善博早稲田大学大学院教授（元総務大臣）、齋藤健前農林水産大臣、中井徳太郎環境省総合環境政策統括官、村上由美子 OECD 東京センター所長、藤江陽子スポーツ庁審議官、国際ジャーナリスト堤未果氏の講演、谷畑英吾滋賀県湖南市長らの事例発表、金井利之東京大学教授らによるパネルディスカッションが行われた。参加者は全国各地の首長、県議、市町村議、市町村職員等約500人だった。（大多数は市町村議会議員）</p>
所感	<p>昨年に引き続きの参加であったが、今回は片山善博元総務大臣の「真の『地方創生』と地方自治」、齋藤健前農林水産大臣の「少子高齢化を乗り切る取り組み～ゆでガエルにならないために」、村上由美子氏の「日本の課題と可能性」と題するそれぞれの講演が特に刺激的であり印象に残った。片山氏の「自治体は中央官庁の言いなりになってはいけない」、齋藤氏の「高齢化人口減少をチャンスと見るべき」、村上氏の「日本の子供の教育水準は世界一レベルであるが自己肯定力が低い状況を改善すべき」等の提言を肝に銘じさせられた。</p>

